

行政区長懇談会（長岡会場）要約版

令和5年7月3日

1 開会

2 町長挨拶（要約）

行政区長の皆様には、本日のご出席並びに日頃より刊行物の配布についてご協力をいただき、御礼を申し上げます。

各地区において住民から色々な相談や事案を持ち込まれていると思うが、その点も含めて忌憚のないご意見をよろしくお願ひしたい。

3 町からの情報提供

- ・行政区長の委嘱について
- ・各種推薦の依頼について
- ・まちづくり計画アンケートの実施（まちづくり座談会資料3ページ、都市計画課より）
- ・旧長岡小学校活用事業（まちづくり座談会資料13ページ、資産経営課より）

4 懇談

<行政区長>

- ①横沢川上流部の改良改修計画はあるか。
- ②横沢川下流部を工事する際に、工事を開始するタイミングや重機が置かれるようになった理由について、住民に聞かれても説明することが出来なかったため、事前に行政区長へお知らせいただきたい。
- ③同じく河川改修時に回収した泥の仮置き場に公民館の駐車場を利用することを一切知らされていなかったため、こちらでも事前にお知らせいただきたい。
- ④捕獲した熊は違う地区に逃がす（河西で捕獲した場合は、河東へ）というのは本当か。
- ⑤回覧版を高齢者に持って歩いてもらうのは危険であり、期日が過ぎた回覧物が回ってくるケースもあるので、全戸配布にすることを検討してほしい。

（齊藤土木課長）

- ①上流部も湾曲し削れてかなり悪い状況であることを確認しているが、計画はまだできていないが、改修について引き続き検討してまいりたい。
- ②地域住民の方へ周知が遅れたことをお詫び申し上げます。
- ③こちらでも周知が遅れたことをお詫び申し上げます。仮置きについては、再度確認し報告させていただく。

（長谷川産業部長）

- ④猟友会からはそのようにした方がいいという意見がある。実際に今年捕獲した子熊を他の地区に放した事例があった。

(山上総務課長)

- ⑤同様のご意見をいただいております、期限があるものは班回覧では周知しないようにしている。デジタル化の推進や配布回数を1回にするなど、配布の負担軽減やより早く情報が伝達できる手段を考えてまいりたい。

<行政区長>

地区の子供会がなくなったために資源ごみを回収する機会がなくなってしまった。資源物保管庫を設置したいと考えているが、他地区の状況を伺いたい。

(長谷川産業部長)

令和3年5月時点で、81団体103棟の資源物保管庫を設置している。設置の際は、町で一団体当たり10~30補助金を交付しているため、後ほどご相談いただきたい。

<行政区長>

近年、鹿の被害が増えており、今後どのような対策をしていけばよいか。

(長谷川産業部長)

電気柵を設置する場合、国から100パーセントの補助、町単独であれば3分の1を補助する制度があるので、相談いただきたい。また、猟友会の他に地域住民で捕獲サポート隊を立ち上げているケースがあるので、そのような取り組みを町も後押ししていきたい。

<行政区長>

車いすの人が買い物や病院に行く際に介護タクシーを利用するが、予約がいっぱいで利用できないことがあるという。今後増やす予定などはあるか。

(坂本長寿介護課長)

複数の住民から同様の意見をいただいております、社会福祉協議会や社会福祉法人、民間事業者と相談しながら増台について検討してまいりたい。

5 町長総括

3区の幕田さんからいただいたご発言は、町の対応が非常に悪い事例であったと思う。今後同様の工事を実施する際には、行政区長や自治公民館長、地域住民に事前に工事の流れを伝えるなどの対応をしてまいりたい。

今年は早い時期から熊の被害が確認されており、何かあれば環境課へご連絡いただきたい。

また、鹿の被害についても河西を中心に増えてきている。農家には深刻な問題であるので、猟友会を中心に個体数を減らす手立てをしていきたい。

資源保管庫については、日詰地区などで設置が進んでいるようなので、是非地域の皆様に資源の有効活用に努めてほしい。

介護タクシーについては、ご発言のとおり年々利用者が多くなっていると思う。増大について検討するとともに、買い物への支援策を周知してまいりたい。

本日は様々なお意見をいただいたことに感謝申し上げます。